



府六だより

府中市立府中第六小学校

12月号

令和6年11月29日

(児童数 715名)

校長 小林 邦子

等身大の子供たちの姿に多くの感動

～六小伝統の学習発表会～

副校長 神菌 博之

「学習したことを伝える『学習発表会』。どの学年も学んだことにメッセージをのせ、工夫しながら表現していてすてきでした。」ある保護者からこのような言葉が寄せられました。子供たちが皆で力を合わせ、発表まで頑張ってきたことを舞台上で精いっぱい表現する姿に、教職員も胸がいっぱいになりました。保護者の皆様方も、お子さんの成長している姿に思わず目を細められたことでしょう。

さて、今回の学習発表会は、府中市が市政70周年を迎えたこと、そして六小が来年度創立70周年を迎えることにあわせ、多くの学年で「ふるさと府中」の内容を取り入れた発表でした。府中市や六小の歴史について、子供たちだけでなく、私たち大人も多くの学びが得られた学習発表会になったのではないかと思います。保護者アンケートに寄せられた声を一部ご紹介いたします。

- ・府中の歴史を題材にしたテーマで、勉強になり、より地元の府中に愛着を抱きました。
- ・府中について詳しく調べてこちらも学ぶことが多かったです。
- ・知らない府中市のことを知ることができました。
- ・社会科の学習内容が反映されたもので、授業参観だけでは感じとれない子どもたちの学びが垣間見られ、嬉しく思いました。
- ・六小の長い歴史が古い画像とともに紹介され、こんなものも残っていたのか、と感慨深く拝見しました。その時代に思いを馳せるのも楽しく、また府中について理解を深め愛着をもつことができたように思います。
- ・六小の土地が昔は栗林だったなど、内容も興味深いものでした。
- ・子供たちが時間をかけて一つ一つ調べ、どうやって表現し発表するのか考えたのかな、と想像すると微笑ましく、さすが最終学年と頼もしく思えました。
- ・六小の今までを知ることができました。六小は変わらずここにあって在校生、卒業生、教職員、保護者、地域に愛されていると感じました。六小は校舎が生まれ変わりますが、これからもここにあって見守り続けてほしいなと思いました。

また、低学年の発表を参観された保護者からは、「子供たちの元気な演技と笑顔がすてきな劇でした。成長を感じられました。」「去年まで幼稚園や保育園に通っていた子たちがこんなに立派に発表している姿に感動しました。」など、子供たちの成長した姿に対する声が多く寄せられました。そして、どの学年の保護者からも子供たちの歌声の素晴らしさをほめていただくとともに、六小の伝統であるとの声もいただきました。

ご多用の中、多くの地域・保護者の方々にご来校いただきましたこと、そして子供たちと教員の励みになる温かいメッセージをいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

さて、いよいよ来週から12月が始まります。学期末です。慌ただしい日々ですが、子供たちと2学期の学校生活をしっかり振り返り、学習の定着、3学期に向けた目標の設定に向け、引き続き充実した日々を過ごしていきたいと思っております。